

## 保育園児と環境をまなぶ！

去る平成17年11月18日(金)、頭地資料室「やませみ」や「鳥と昆虫の広場公園」などで湯前町にある慈光保育園の児童14名とその父兄、職員さん合計31名が川辺川ダム事業の概要や環境について学びました。

頭地資料室では、ヤマセミの人工営巣地の模型やスライドを用いた説明に強く興味を示し活発に質問するなど、時には全員参加型の説明となりました。

少し肌寒い一日ではありましたが、子供達の生き物に対する関心も高く「鳥と昆虫の広場公園」でのどんぐりを見つけた時やメダカをすくった時、カブトムシの幼虫を見つけた時には、声高らかに目を輝かせながら「あった～」、「とれた!」、「見つけた」などと喜んでいました。

最後には、児童みんなが「疲れた」と言いながらも「楽しかった」と満足して頂きました。



川辺川ダムってなんだ



ヤマセミってこんな巣にすむんだ



どんぐり見つけたよ！



カブトムシの幼虫はいるかな？